

北浦和 界隈を 歩く

約3.2km
~4.1km

JR北浦和駅を起点に、
昭和初期の住民による街づくりが進められた地区を散策します。
中山道を背骨とし、基盤の目のように整備された道と、
穏やかな住宅街に点在する史跡や公園を散策します。
緑の中で健康を増進するコースです。
初版発行日…平成19年(2007)3月
編集・発行…浦和区文化の小径づくり推進委員会

MAP 1 住民の力で開設された
北浦和駅

北浦和駅は住民が針ヶ谷の三山を拓き、
学校用地を造成し、湿地を耕作地にかえた
費用で昭和11年(1936)に開設されました。
やがて、駅の名は町名となりました。

翌年には旧制浦和中学校(現県立浦和
高等学校)が領家に移転し、生徒に利便を
もたらしました。

文教都市浦和の礎を築く上でも北浦和
駅の開設は重要な要素だったと思われます。



▲福信一穂筆 北浦和駅が出来た頃のスケッチ



▲東口の北浦和イ
ンフォメーション
センターには、市
民の窓口、ワーク
ステーションとい
たがあります

MAP 2 牛頭天王に願う厄除退散
天王川コミュニティ緑道

MAP 3 天王川遊歩道

天王川コミュニティ緑道は、水路を
暗渠にした遊歩道です。「領家二丁目公園」
から「元町通り」間の全長510メートルは
水と緑をテーマとした散策路として、近隣
のオアシスとなっています。

その昔は針のように細長い谷間から流
れ出る小川で、高台に初夏の疫病を牛頭
天王の神力で封じる天王社があったこと
に由来します。



▲緑道の様子

column

MAP A 針ヶ谷三山(三郎山・稲荷山・
天王山)と天神山

天王川遊歩道の西側に、針ヶ谷三山と称
される三郎山・稲荷山・天王山という3つ
の山がありました。

三郎山は、浦和郷一万石の代官中村弥右
衛門耐吉照の陣屋がありました。徳川家康
は江戸入部後、高力清長を二万石の岩槻城
主とし、同時に浦和郷一万石を預け地とし
ました。清長は家臣の吉照に浦和郷の支配
を命じました。また、吉照は旧主高力清長
の冥福を祈るため廓信寺を建立しました。

稲荷山は、妻恋稲荷山とも呼ばれ、村の
鎮守の妻恋稲荷が祀られた、小高い松の山
で非常に景色の良いところでした。

天王山は、大木が生い茂り昼なお暗く未
開の原生林を思わせる神秘的な高台でし
た。近くを流れる天王川は、夏に流行る疫
病を封じる「牛頭天王社」がその名前の由来
とされ、この天王山も同様と考えられます。

後に幕府代官となった中村吉照は、針ヶ
谷村の新田開発にも力を入れ、慶長十一年
(1606)には天神社(天満宮)を勧請し針
ヶ谷村の鎮守としました。その地が天神山
です。

また、天神山に鎮座する針ヶ谷三社のう
ち、稲荷は稲荷山にあったとされています。

MAP 4 金時イモの原点
紅赤発祥の地



廓信寺の参道入口に紅赤の発祥地とい
う解説板があります。この周辺こそ山田い
ちが紅赤を発見した場所です。いちが家業
の傍ら畑仕事に励み、明治31年(1898)
さつま芋の新種を発見し、その普及に努
め、後世、全国の七割が「紅赤」で占めら
れるほどになりました。

その功績により、昭和6年(1931)には、
女性では初めて「富民賞」を受賞しました。
紅赤はキントキとも呼ばれ、さいたま市で
も栽培が続けられています。



1 木造阿弥陀如来坐像(廓信寺)



2



3

2 北浦和公園 3 天王川コミュニティ緑道

MAP 5 中村代官ゆかりの古刹
廓信寺

慶長年間、岩附城主高力清長の家臣中
村弥右衛門耐吉照が建立しました。本尊
の木造阿弥陀如来坐像は定朝様式を備
え、大坂城内仏であったとされています
(表紙写真1)。

春には紅白の梅、桜がみごとな花を咲か
せ、秋には紅葉が境内を彩ります。



▲廓信寺の桜

column

MAP B 日本一長い
ケヤキ並木

北浦和駅西口から国道17号線を越
え、所沢までのおよそ17kmの沿
道に約2,400本のケヤキが植えられ、
緑のアーケードがつくられています。

西口界隈は、ケヤキ並木から北浦
和公園にかけ、季節感のある界隈と
なっています。



▲埼玉大通りの様子

MAP C サッカーのまち浦和

浦和は埼玉サッカー発祥の地。全
国優勝した学校も多く、サッカーの
まち浦和として古い歴史があります。

北浦和駅東口界隈には、浦和レッ
ズ歴代名選手の足型などもあり、サ
ッカーに親む文化が根付いている
のを感じさせてくれます。



▲レディア像

MAP 6 文化の香り際立つ
県立近代美術館

MAP 6 文化の香り際立つ
県立近代美術館

県立近代美術館(黒川紀章設計)は北浦
和公園の一角にあり、昭和57年(1982)に
開館しました。

浦和ゆかりの画家寺内萬治郎や前衛的
な作品で知られる瑛九(杉田秀夫)をはじ
めモネ、ルノアール、ルオー等の作品も
収蔵しています。

公園内には彫刻の広場、野外ステー
ジ等があり、噴水池では音楽と噴水による
オーケストラ(2時間おきに10分間)が見
られます。



▲北浦和公園

MAP 7 壮々たる旧制浦和高校跡
浦和北公園

浦和北公園は市営の公園で、昭和47年
(1972)に開園されました。

大正11年(1922)当時、この地に旧制浦
和高等学校が開校し、当時多くの秀才を
集めたと言われて
います。(昭和24
年(1949)埼玉大
学に包括)

公園内のカイン
キは中国の孔子廟
伝来のものです。



▶「学生」
(バンカラ像)

MAP D 中山道の松並木

中山道には昭和の初
期まで、現在の新浦和橋
あたりから廓信寺のあた
りにかけ美しい松並木が
ありました。松の苗木が
最初に植え付けられたの
は文化元年(1804)のこ
と。松並木は人々によりその手入れや保存が行わ
れ名所となり、絵ガキにもなりました。



提供:さいたま市立浦和博物館